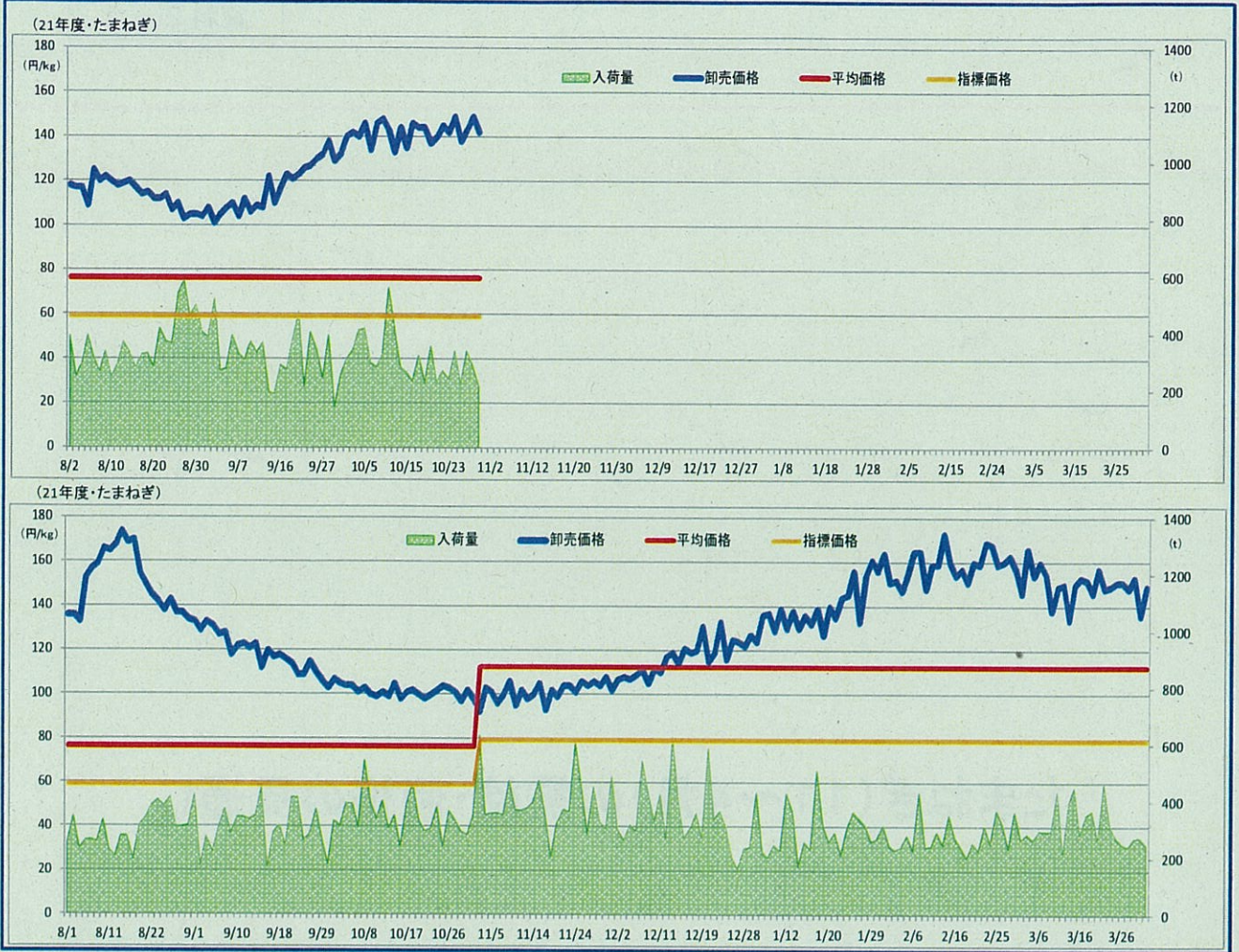


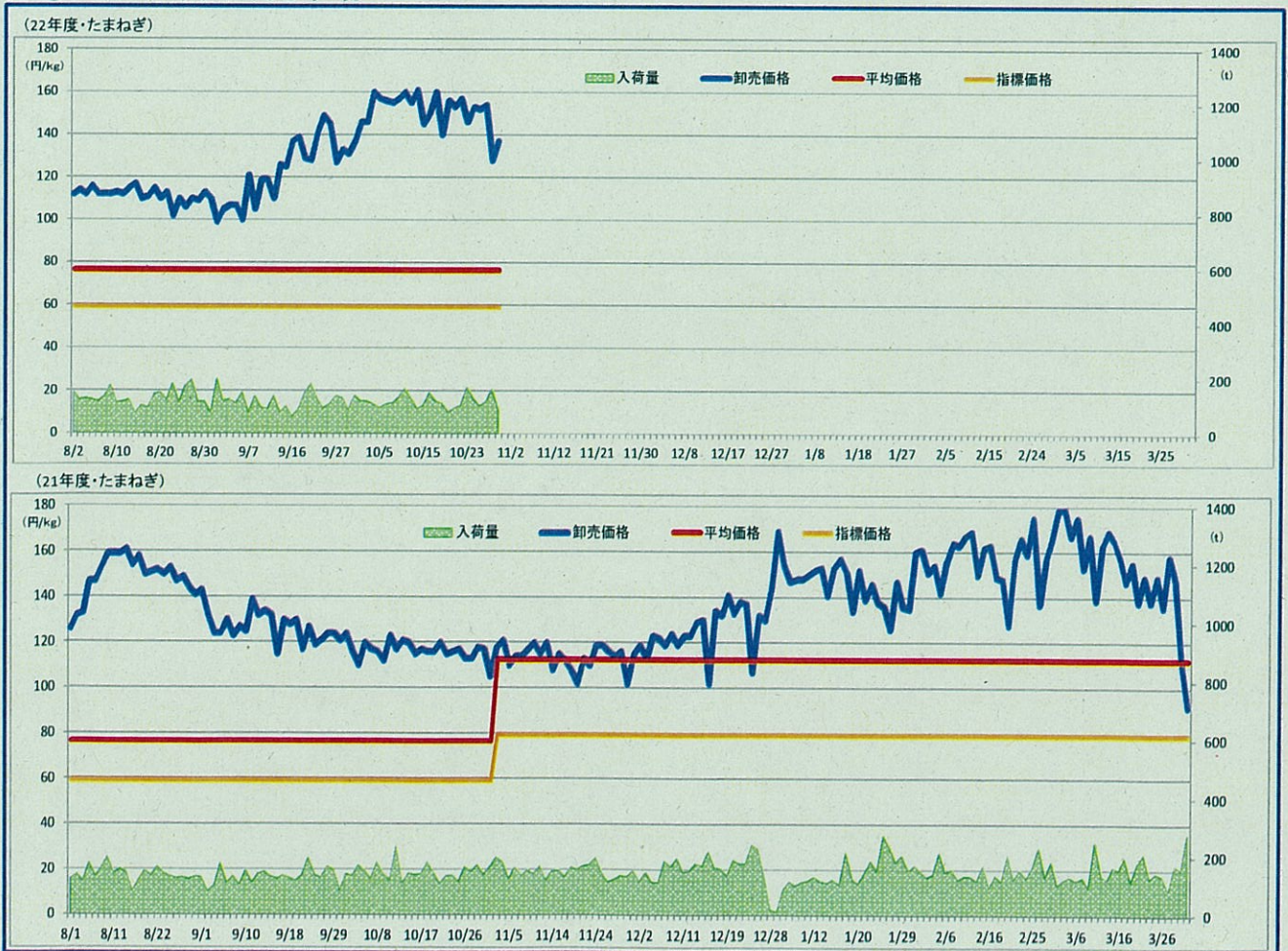
たまねぎ(11~4月)の需給・価格の見通し

1. これまでの入荷量と価格の推移

① 東京都中央卸売市場



② 大阪市中央卸売市場



2. 生産出荷をめぐる状況

(1) 生産（生育）・出荷状況

資料2-7のとおり

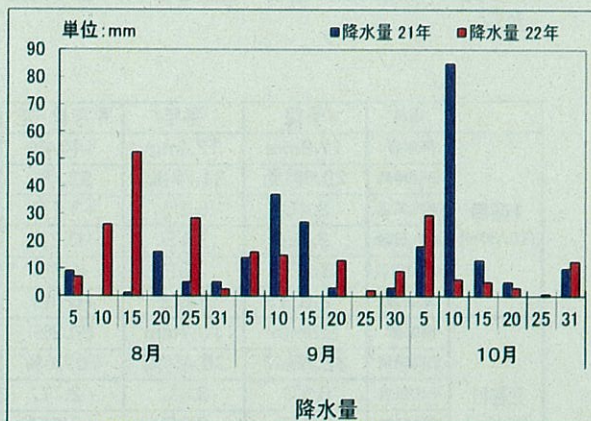
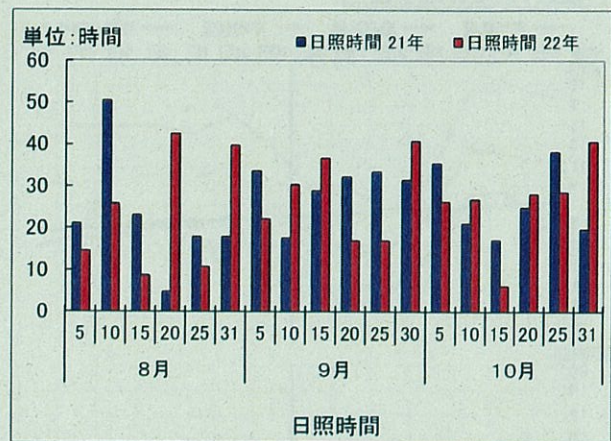
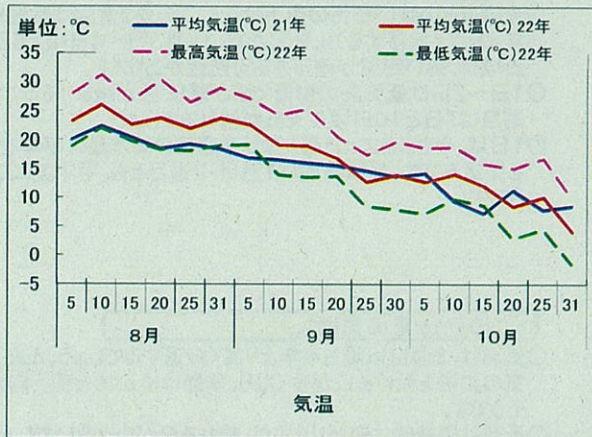
(2) 天候

① これまでの気象の推移（北海道 北見）

気温は、9月中旬まで前年を上回って推移した。

日照時間は、降水量が多かったにもかかわらず8月中旬には前年比187%となった。

降水量は、前年の降水量が少なかった8月は特に上旬に降雨が集中した影響で前年比328%となった。



資料：農畜産業振興機構「ベジ探」

原資料：気象庁「AMeDAS」

② この先の気象状況

・北見（北海道）

【この先1ヶ月の気象状況】

期間:10月30日(土)~11月26日(金)

地点:北見

作成日:2010年10月29日

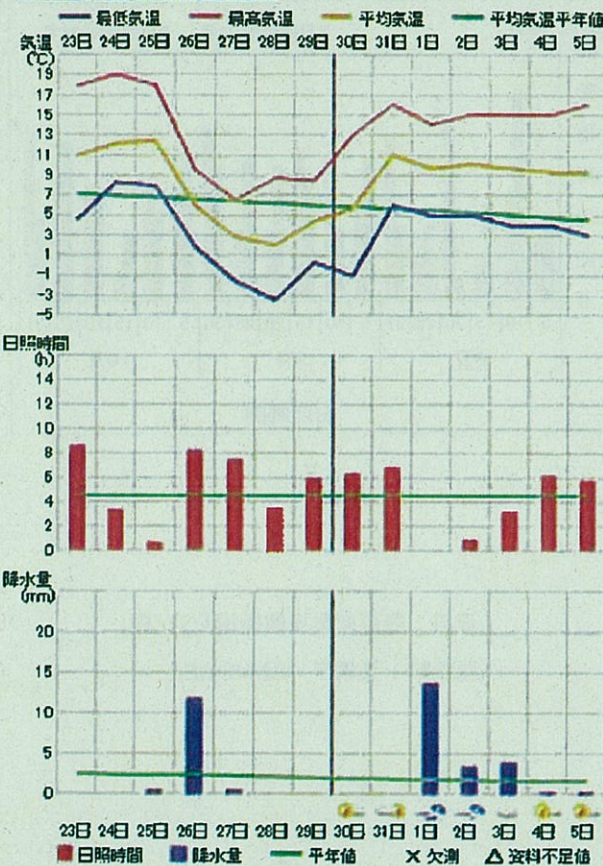
本年(11月~1月)の気象傾向

この夏に発生したラニーニャ現象が持続する可能性が高く、日本付近では、特に12月の気温低下が懸念されます。11月は一時的に冬型気圧配置になることが見込まれますが、夏場の高温を引きずって、気温は平年並みかやや高めに推移するでしょう。ただ、12月に入ると冬型の気圧配置が強まることが予想され、東日本、西日本では低温傾向となる見込みです。北日本の天候に大きな影響をもたらす「北極振動(寒気の放出と蓄積)」については動向が不明瞭で今後の予報に注意が必要です。1月になると寒気の流れ込みも弱まり、3か月を通すと気温は平年並みになるでしょう。また、降水量はほぼ平年並みに推移する見込みです。

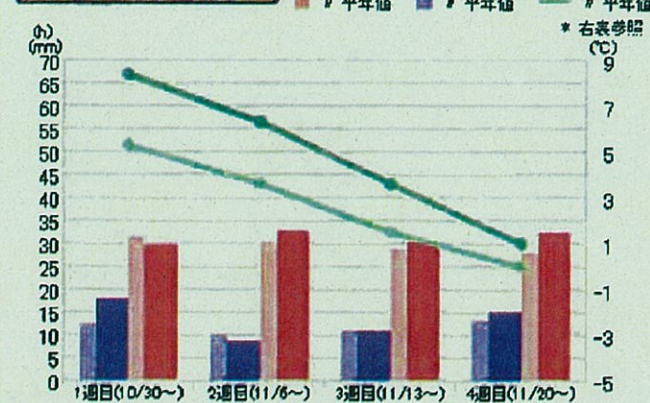
直近1ヶ月の経過

- ここ一ヶ月の降水量は、10月上旬に平年を上回ったほかは平年より少なく、平年比85%となった。ここ一週間は、25日~27日に13ミリ降った程度。
- 日照時間は、この一ヶ月でほぼ平年並。10月前半に平年を一時下回ったが、10月後半は平年より多く推移した。
- 平均気温はここ一ヶ月で平年差+1.6℃。10月前半は顕著な高温が続いていたが、後半は二度ほど寒気が流れ込み平年並か低いくらいに、28日は-3.5℃まで冷え込んだ。

直近1週の詳細予報



向こう1ヶ月の傾向



この先2週間の見通し

- 今週ほどの強い寒気の南下はなく、この先2週間は気温が平年より高く推移するでしょう。ただ、11月3日~4日頃と8日~9日頃は、弱い寒気が南下する可能性があります。
- 1日~2日は低気圧の影響で雨が降り、風が強まりそうです。2週目は7日と10日頃に天気が崩れるでしょう。
- 1日は、ややまとまった雨となり、1週目の降水量は平年を上回る見込みです。日照時間は1週目・2週目とも、平年並になりそうです。

この先1ヶ月の見通し

- 気温は、3週目以降も平年より高く経過するでしょう。ただ、寒気の影響を受ける日が多くなり、季節はゆっくりと冬へ向かいそうです。
- 天気は周期的に変わりますが、晴れる日がやや多いでしょう。
- 降水量・日照時間は、3週目・4週目ともに平年並の見込みです。

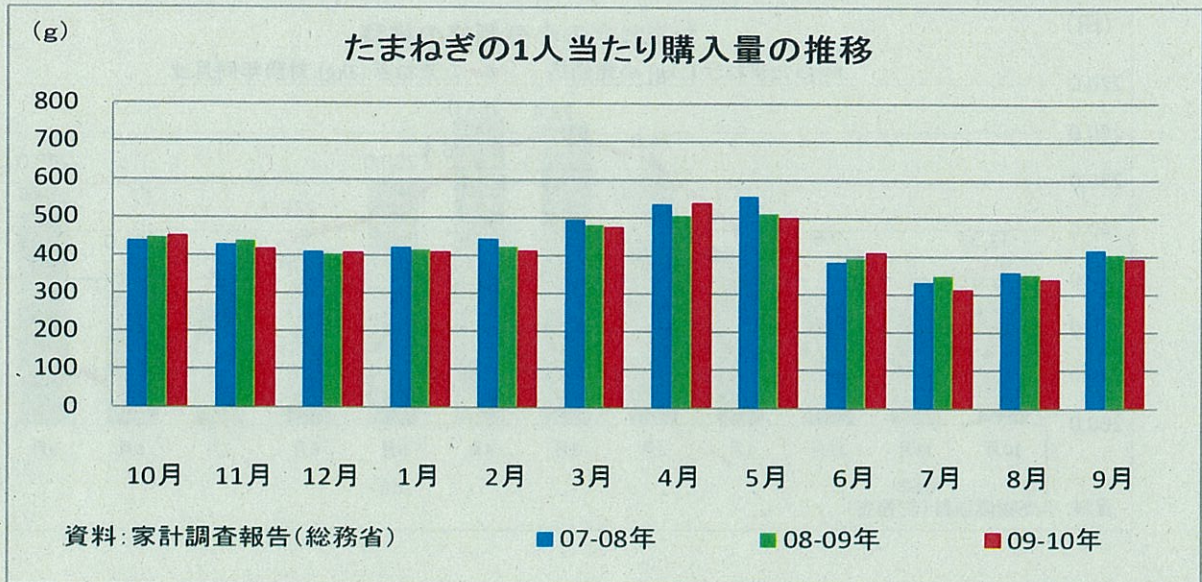
	項目	予報	平年	平年比・差
1週目 (10/30~)	降水量	17.9mm	12.4mm	144.4%
	日照時間	29.6時間	31.7時間	93.4%
	平均気温	8.4℃	5.3℃	+3.1℃
	晴れ日数	3.4日	3.1日	+0.3日
	くもり日数	1.6日	2.3日	-0.7日
	雨日数	2.0日	1.6日	+0.4日
2週目 (11/6~)	降水量	8.5mm	10.1mm	84.2%
	日照時間	32.7時間	30.4時間	107.6%
	平均気温	6.3℃	3.6℃	+2.7℃
	晴れ日数	3.3日	2.8日	+0.5日
	くもり日数	1.5日	2.3日	-0.8日
3週目 (11/13~)	降水量	10.9mm	11.0mm	99.1%
	日照時間	30.4時間	28.9時間	105.2%
	平均気温	3.6℃	1.5℃	+2.1℃
	晴れ日数	3.5日	2.5日	+1.0日
	くもり日数	1.4日	2.7日	-1.3日
4週目 (11/20~)	降水量	15.0mm	13.2mm	113.6%
	日照時間	32.1時間	27.9時間	115.1%
	平均気温	1.0℃	0.0℃	+1.0℃
	晴れ日数	3.7日	2.6日	+1.1日
	くもり日数	1.4日	2.6日	-1.2日
	雨日数	1.9日	1.8日	+0.1日

3. 需要動向（個別品目）

（1）家計消費

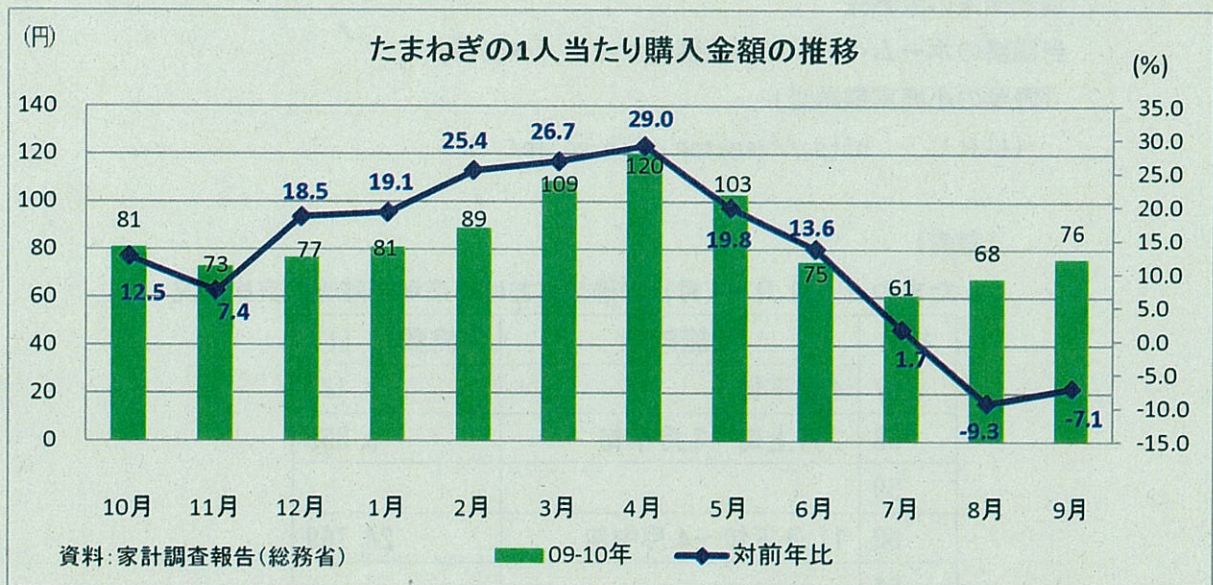
① 1人あたり購入数量

ここ数年、購入数量に大きな変動はなく夏場をボトムに400g以上で推移している。



② 1人あたり購入金額

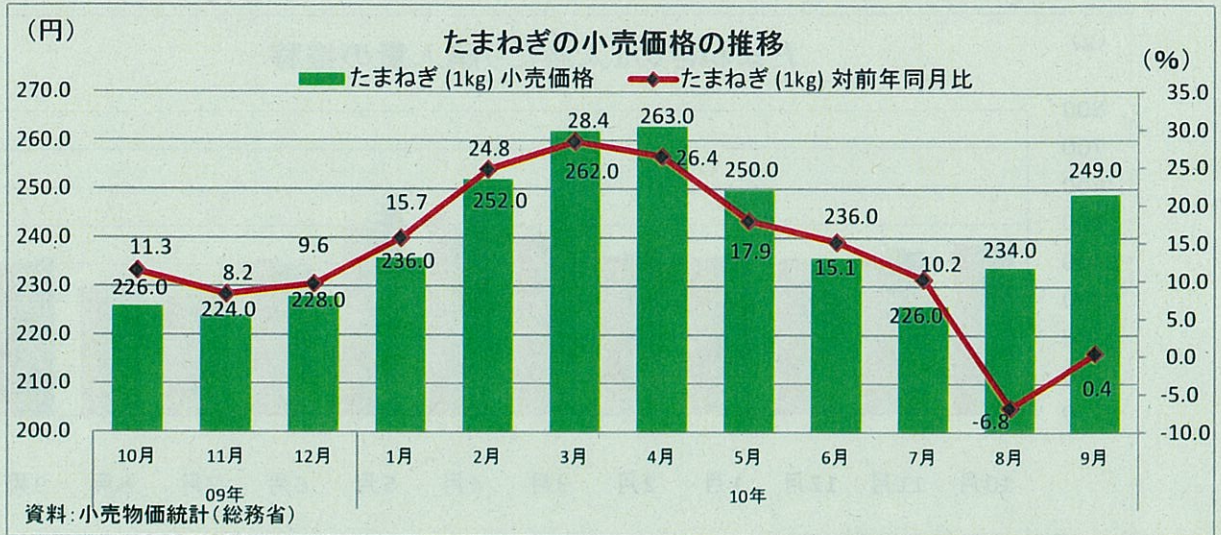
府県産と北海道産の出回る8月、9月は前年を下まわったが概ね前年を上回って推移した。



(2) 小売価格(個別品目)

① 小売価格(東京都区部)

佐賀県産の入荷増により7月は価格安で推移した。北海道産は小玉傾向だったが、8月は昨年高値だった影響で前年比6.8%減となっている。



② 小売価格(全国)

卸売価格と小売価格の連動性などについて検証するため、平成21年7月から当機構による全国的な小売価格の定点調査が開始された。(参考資料3)

○調査結果の公表先

当機構のホームページの野菜情報サイト「ベジ探」

「野菜の小売実態調査」

(URL: <http://vegetan.alic.go.jp/>)

(参考)

○たまねぎ(11月~4月)の過去における市場隔離等の実施状況

年度	実施時期	実施数量(t)
S57	4月下旬	178
58	2月上旬~3月中旬	3,855
59		
60	11月下旬~4月中旬	24,769
61		
62		
63		
H元		
2		
3		
4	12月下旬	2,137
5	4月上旬~中旬	9,753

6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13	1月、4月中旬～下旬	21,913
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		

4. 今後の見通し

